

【 健康 状 態 】

主な疾病・異常の被患率等（男女計）

（１） 裸眼視力1.0未満（図13、表9、表10）

「裸眼視力1.0未満」の者の割合は、幼稚園が16.9%、小学校が28.1%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で9.2ポイント、小学校で6.5ポイント下回っています。また、前年度と比べると、小学校で0.3ポイント増加しています。

なお、中学校については回答数が少ないため、公表していません。高等学校については実施校がありませんでした。

（２） 眼の疾病・異常（図14、表9、表10）

「眼の疾病・異常」（トラコーマ、流行性結膜炎、アレルギー性結膜炎（花粉症等）、斜視など）の者の割合は、幼稚園が2.1%、小学校が2.9%、中学校が2.4%、高等学校が3.2%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で0.2ポイント上回っています。一方、小学校で2.7ポイント、中学校で3.0ポイント、高等学校で0.5ポイント全国平均値を下回っています。

また、前年度と比べると、小学校で0.6ポイント、中学校で0.5ポイント減少しましたが、幼稚園で1.6ポイント、高等学校で0.7ポイント増加しました。

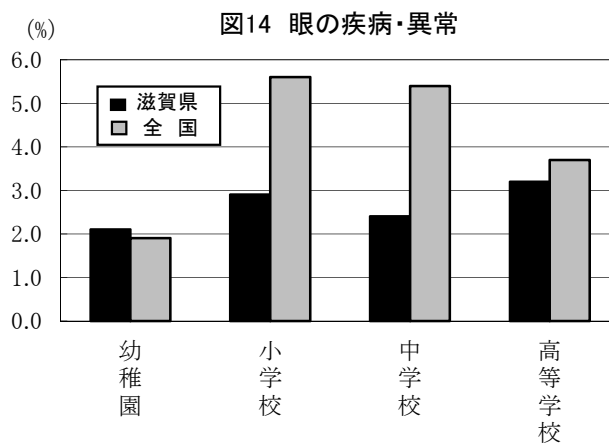
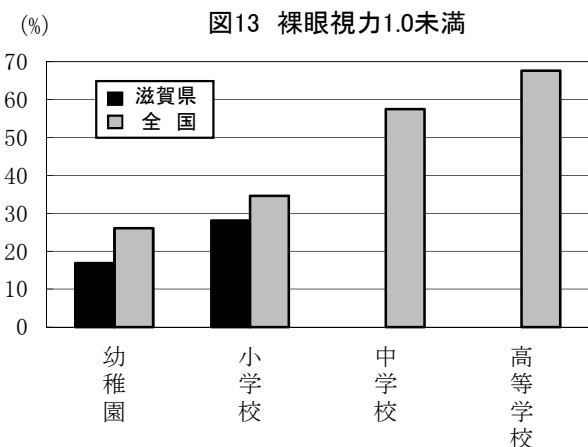
（３） 耳疾患（図15、表9、表10）

「耳疾患」（難聴以外の耳疾患・異常。急性または慢性中耳炎、内耳炎、メニエール病など）の者の割合は、幼稚園が4.5%、小学校が3.8%、中学校が1.4%、高等学校が0.4%となっています。

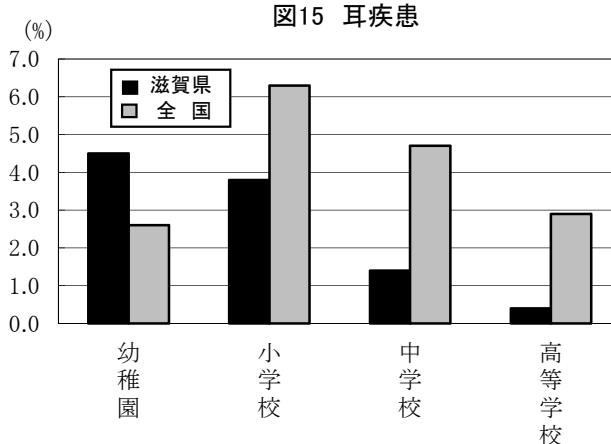
全国平均値と比べると、幼稚園で1.9ポイント上回っています。小学校で2.5ポイント、中学校で3.3ポイント、高等学校で2.5ポイント全国平均値を下回っています。

また、前年度と比べると、小学校で0.1ポイント、中学校で0.6ポイント減少しましたが、幼稚園で3.3ポイント、高等学校で0.3ポイント増加しました。

図13～図15 滋賀県と全国の被患率の比較



(注) ・図13の滋賀県の中学校は回答数が少ないため、公表していません。
・図13の滋賀県の高等学校は実施校なし。



(4) 鼻・副鼻腔疾患 (図16、表9、表10)

「鼻・副鼻腔疾患」(慢性副鼻腔炎(蓄のう症)、アレルギー性鼻炎(花粉症等)など)の者の割合は、幼稚園が1.4%、小学校が4.4%、中学校が4.3%、高等学校が5.0%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で1.8ポイント、小学校で7.4ポイント、中学校で7.8ポイント、高等学校で4.9ポイント低く、全ての学校種別で全国平均値を下回っています。

また、前年度と比べると、小学校で0.4ポイント減少しましたが、幼稚園で0.3ポイント、中学校で1.6ポイント、高等学校で2.6ポイント増加しました。

(5) むし歯(う歯) (図17、図19、表9、表10)

「むし歯」の者(治療済みの者を含む。)の割合は、幼稚園が33.9%、小学校が44.9%、中学校が31.2%、高等学校が43.1%となっています。

全国平均値と比べると、中学校で2.8ポイント、高等学校で0.6ポイント全国平均値を下回っていますが、幼稚園で2.7ポイント、小学校で0.1ポイント上回りました。

また、前年度と比べると、幼稚園で3.1ポイント、中学校で1.0ポイント減少しましたが、小学校で1.1ポイント、高等学校で1.3ポイント増加しました。

むし歯の被患率の推移をみると、平成24年度から全ての学校種別で概ね減少傾向にありましたが、今年度は小学校と高等学校で増加しました。

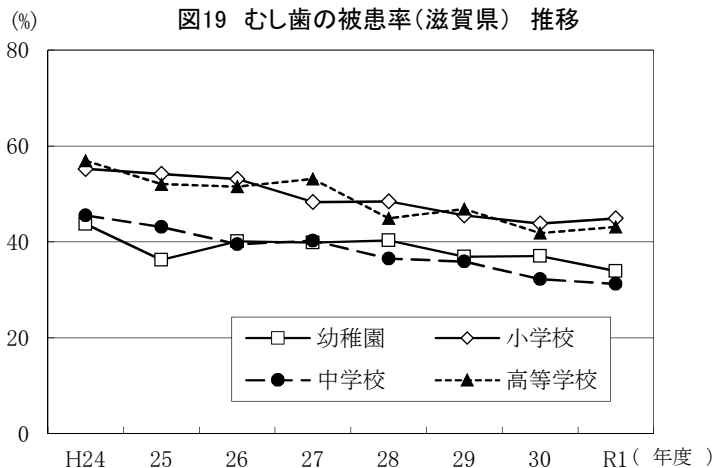
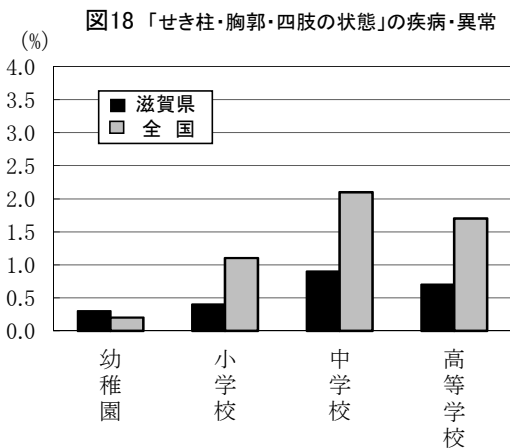
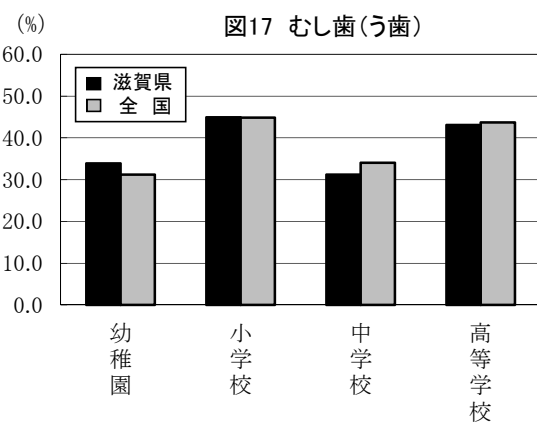
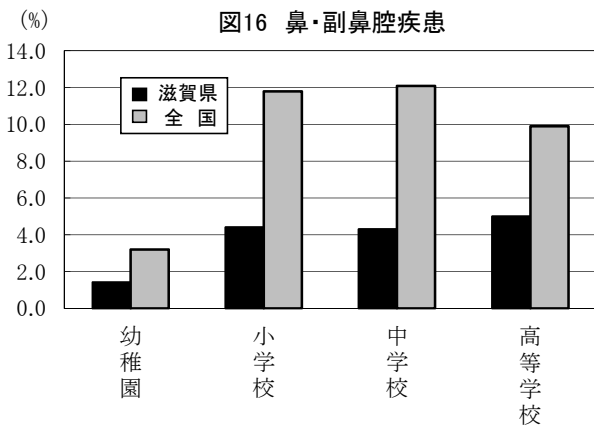
(6) 「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常 (図18、表9、表10)

「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常(せき柱側わん症、せき椎分離症など)の者の割合は、幼稚園が0.3%、小学校が0.4%、中学校が0.9%、高等学校が0.7%となっています。

全国平均値と比べると、小学校で0.7ポイント、中学校で1.2ポイント、高等学校で1.0ポイント全国平均値を下回っていますが、幼稚園で0.1ポイント上回りました。

また、前年度と比べると、幼稚園で0.2ポイント減少しましたが、高等学校で0.1ポイント増加しました。小学校と中学校は前年度と同じ数値になっています。

図16～図18 滋賀県と全国の被患率の比較



(7) 「心臓」の疾病・異常 (図20、表9、表10)

「心臓」の疾病・異常(心膜炎、狭心症、心臓肥大など)の者の割合は、幼稚園が0.6%、小学校が1.6%、中学校が1.3%、高等学校が2.7%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で0.2ポイント、小学校で0.8ポイント、中学校で0.4ポイント、高等学校で1.8ポイント高く、全ての学校種別で全国平均値を上回っています。

また、前年度と比べると、小学校で0.1ポイント、中学校で1.0ポイント減少しましたが、幼稚園で0.2ポイント、高等学校で1.0ポイント増加しました。

(8) 蛋白検出 (図21、表9、表10)

「蛋白検出」の者(尿検査のうち、蛋白第1次検査の結果、尿中に蛋白が検出された者)の割合は、幼稚園が0.8%、小学校が0.7%、中学校が2.6%、高等学校が4.3%となっています。

全国平均値と比べると、幼稚園で0.2ポイント、小学校で0.3ポイント、中学校で0.8ポイント全国平均値を下回りましたが、高等学校で0.9ポイント上回りました。

また、前年度と比べると、幼稚園で0.7ポイント、小学校で0.3ポイント、中学校で0.6ポイント、高等学校で1.7ポイント増加しました。

(9) ぜん息 (図22、表9、表10)

「ぜん息」の者(気管支ぜん息と判定された者)の割合は、幼稚園が3.1%、小学校が1.7%、中学校が0.7%、高等学校が1.6%となっています。

全国平均値と比べると、小学校で1.7ポイント、中学校で1.9ポイント、高等学校で0.2ポイント全国平均値を下回りましたが、幼稚園で1.3ポイント上回りました。

また、前年度と比べると、小学校で0.7ポイント、中学校で0.2ポイント減少しましたが、幼稚園で2.5ポイント、高等学校で0.4ポイント増加しました。

図20～図22 滋賀県と全国の被患率の比較

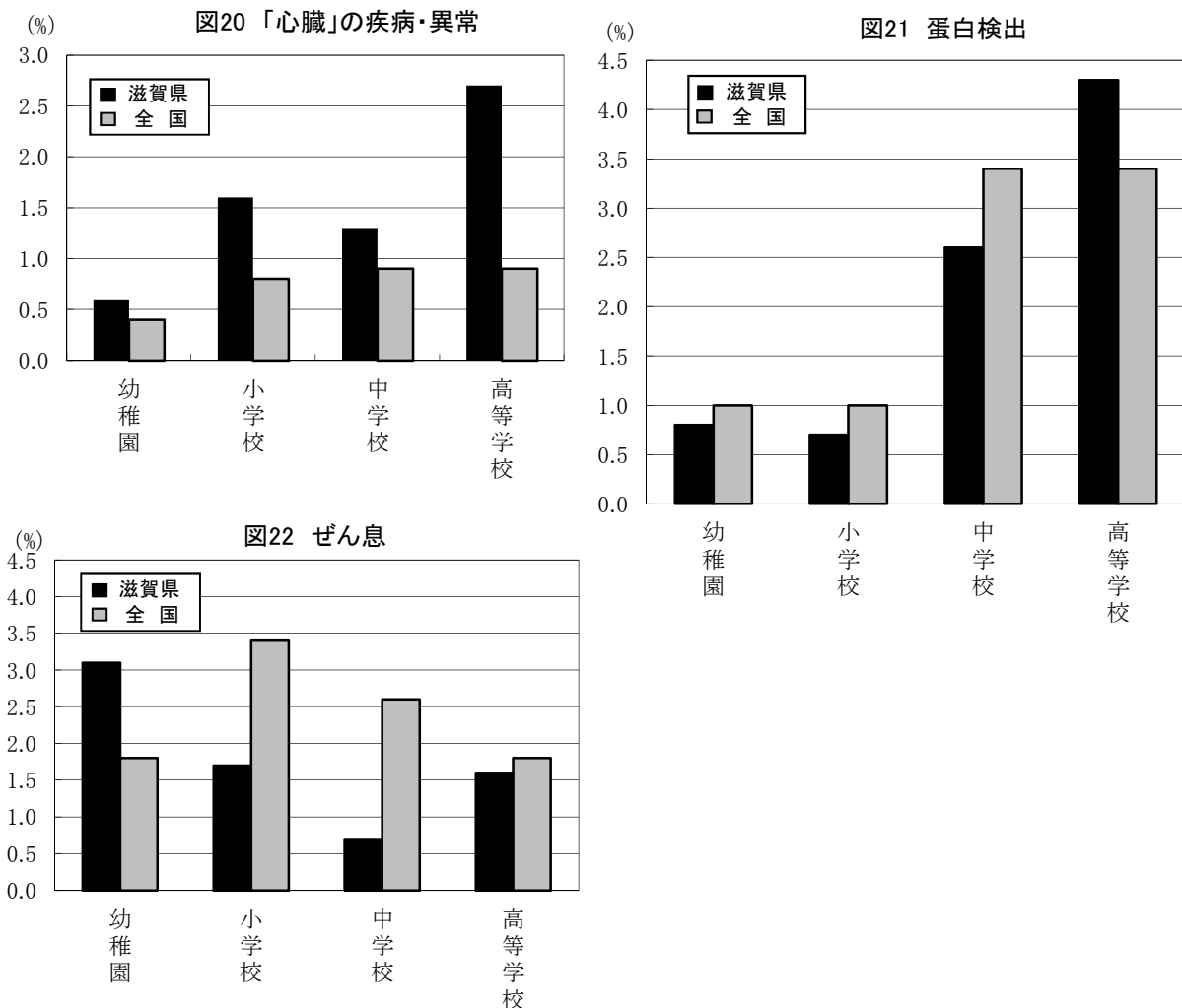


表9 滋賀県と全国の主な疾病・異常の被患率（男女計）

(単位:%)

区分	裸眼視力1.0未満			眼の疾病・異常			耳疾患		
	滋賀県(A)	全国(B)	差(A-B)	滋賀県(C)	全国(D)	差(C-D)	滋賀県(E)	全国(F)	差(E-F)
幼稚園	16.9	26.1	△ 9.2	2.1	1.9	0.2	4.5	2.6	1.9
小学校	28.1	34.6	△ 6.5	2.9	5.6	△ 2.7	3.8	6.3	△ 2.5
中学校	X	57.5	X	2.4	5.4	△ 3.0	1.4	4.7	△ 3.3
高等学校	-	67.6	-	3.2	3.7	△ 0.5	0.4	2.9	△ 2.5
区分	鼻・副鼻腔疾患			むし歯（う歯）			「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常		
	滋賀県(G)	全国(H)	差(G-H)	滋賀県(I)	全国(J)	差(I-J)	滋賀県(K)	全国(L)	差(K-L)
幼稚園	1.4	3.2	△ 1.8	33.9	31.2	2.7	0.3	0.2	0.1
小学校	4.4	11.8	△ 7.4	44.9	44.8	0.1	0.4	1.1	△ 0.7
中学校	4.3	12.1	△ 7.8	31.2	34.0	△ 2.8	0.9	2.1	△ 1.2
高等学校	5.0	9.9	△ 4.9	43.1	43.7	△ 0.6	0.7	1.7	△ 1.0
区分	「心臓」の疾病・異常			蛋白検出			ぜん息		
	滋賀県(M)	全国(N)	差(M-N)	滋賀県(O)	全国(P)	差(O-P)	滋賀県(Q)	全国(R)	差(Q-R)
幼稚園	0.6	0.4	0.2	0.8	1.0	△ 0.2	3.1	1.8	1.3
小学校	1.6	0.8	0.8	0.7	1.0	△ 0.3	1.7	3.4	△ 1.7
中学校	1.3	0.9	0.4	2.6	3.4	△ 0.8	0.7	2.6	△ 1.9
高等学校	2.7	0.9	1.8	4.3	3.4	0.9	1.6	1.8	△ 0.2

表10 主な疾病・異常の前年比較（男女計）

(単位:%)

区分	裸眼視力1.0未満			眼の疾病・異常			耳疾患		
	令和元年度(A)	平成30年度(B)	差(A-B)	令和元年度(C)	平成30年度(D)	差(C-D)	令和元年度(E)	平成30年度(F)	差(E-F)
幼稚園	16.9	X	X	2.1	0.5	1.6	4.5	1.2	3.3
小学校	28.1	27.8	0.3	2.9	3.5	△ 0.6	3.8	3.9	△ 0.1
中学校	X	X	X	2.4	2.9	△ 0.5	1.4	2.0	△ 0.6
高等学校	-	-	-	3.2	2.5	0.7	0.4	0.1	0.3
区分	鼻・副鼻腔疾患			むし歯（う歯）			「せき柱・胸郭・四肢の状態」の疾病・異常		
	令和元年度(G)	平成30年度(H)	差(G-H)	令和元年度(I)	平成30年度(J)	差(I-J)	令和元年度(K)	平成30年度(L)	差(K-L)
幼稚園	1.4	1.1	0.3	33.9	37.0	△ 3.1	0.3	0.5	△ 0.2
小学校	4.4	4.8	△ 0.4	44.9	43.8	1.1	0.4	0.4	0.0
中学校	4.3	2.7	1.6	31.2	32.2	△ 1.0	0.9	0.9	0.0
高等学校	5.0	2.4	2.6	43.1	41.8	1.3	0.7	0.6	0.1
区分	「心臓」の疾病・異常			蛋白検出			ぜん息		
	令和元年度(M)	平成30年度(N)	差(M-N)	令和元年度(O)	平成30年度(P)	差(O-P)	令和元年度(Q)	平成30年度(R)	差(Q-R)
幼稚園	0.6	0.4	0.2	0.8	0.1	0.7	3.1	0.6	2.5
小学校	1.6	1.7	△ 0.1	0.7	0.4	0.3	1.7	2.4	△ 0.7
中学校	1.3	2.3	△ 1.0	2.6	2.0	0.6	0.7	0.9	△ 0.2
高等学校	2.7	1.7	1.0	4.3	2.6	1.7	1.6	1.2	0.4